

オンライン論文勉強会

Speaker 三原 誠
2025年2月21日開催

テーマ：リンパ浮腫の歴史と未来—世界的な取り組みから学ぶ

今夜も熱い議論が交わされたむくみゼミナール。今回はフィラリア症について深掘りしました。意外と最近まで日本でも流行していたということで、驚きました。



三原先生からは、WHOが主導するフィラリア症根絶計画について、熱のこもったプレゼンがありました。

- ・リンパ系フィラリア症は、世界の患者数4000万人とも言われる深刻な病気
- ・WHOは2030年までに根絶を目指し、製薬会社からの寄付で薬を無償配布
- ・日本の土壌から発見されたイベルメクチンが特効薬となり、治療が大きく進展
- ・かつて日本でも流行したが、現在は撲滅に成功

また、陰嚢に潜むフィラリアがうねうねと動く衝撃的な動画も公開。参加者からは驚きの声が上がりました。

グループトークでは「熱帯地方から患者が来たらどうするか?」「重症患者にどうアプローチするか?」という2つのテーマでディスカッションしました。

【むくみゼミナールからのお知らせ】

むくみゼミナールは、ホームページやLINEをリニューアル！
過去の動画やセミナーレポートが見やすくなりました。
ぜひチェックして、むくみケアの知識を深めてください！



LINE登録はこちら👉

【次回の勉強会】

2025年3月21日開催！テーマは「リンパ浮腫、温める？冷やす？」（担当：原尚子）